

令和4年度 お出かけ意見交換会（帯広南商業高等学校） 実施結果

1 目的

帯広市議会基本条例第5条第5項の規定に基づき、議会が有している情報を市民の皆様に積極的に公開し、説明責任を十分に果たすとともに、市民の皆様からいただいたご意見・ご要望を広く聴き、議会内での議論、政策形成に反映させるために開催するものです。

○お出かけ意見交換会

若年層の市民の皆さまから意見を聴取するため、帯広南商業高等学校に市議会議員が赴き、意見交換を行いました。

2 開催概要

日時 令和5年2月7日（火） 16:00～17:10

会場 帯広南商業高等学校 生徒会室

出席者 ◇ 帯広市議会 10人

- ・ 議長 有城 正憲
- ・ 副議長 鈴木 仁志
- ・ 議会運営委員会 委員長 大塚 徹
- ・ 議会運営委員会 副委員長 檜山 直義
- ・ 議員 林 佳奈子
- ・ 議員 石橋 勝美
- ・ 議員 佐々木 勇一
- ・ 議員 椎名 成
- ・ 議員 清水 隆吉
- ・ 議員 大平 亮介

◇ 帯広南商業高等学校生徒 17人

3 意見交換会概要

1 主催者挨拶

2 出席議員紹介

3 議会情報の提供 ※説明内容 省略

4 意見交換

① 自己紹介・議員に聞きたいこと（アイスブレイク）

② 帯広市へ言いたいこと

◆ 学生からの意見内容については、次頁以降に記載

5 閉会挨拶

【A班】

◇ 帯広市議会 3人

- ・ 議長 有城 正憲
- ・ 議員 林 佳奈子
- ・ 議員 石橋 勝美

◇ 帯広南商業高等学校生 4人

◆ 学生からの意見内容

- ・ どうして帯広の飲食店は、閉店してしまうお店が多いのだろうか。
- ・ 広小路の賑わいを取り戻すため、お肉や野菜などの店舗が揃い、広小路に行けば必要なものが揃うという状況になれば良いと思う。また、様々なイベントを開催し、それをメディアに取り上げてもらうなどして、まちなかの魅力向上を図ってほしい。
- ・ 道路の除雪を、もう少しキレイにしてほしい。
- ・ 自転車での下校時に街灯が少なく、とてっぽ通りや春駒通りなど比較的大きな道でも暗いため、街灯を増やしてほしい。
- ・ 南商生に期待することを教えてほしい。

【B班】

◇ 帯広市議会 3人

- ・ 副議長 鈴木 仁志
- ・ 議員 佐々木 勇一
- ・ 議員 椎名 成

◇ 帯広南商業高等学校生 4人

◆ 学生からの意見内容

- ・ 丁寧な除雪をしてほしい。
- ・ ラウンドワンやイオンモールなど、若者が遊べる場所を増やしてほしい。
- ・ 大学や高等教育機関がもっとあったら、地元に残れるのではないかな。
- ・ 中心市街地を活性化してほしい。
- ・ 子どもの医療費を無料にしてほしい。
- ・ ごみステーションでカラスなどの鳥獣被害があるので対策を行ってほしい。
- ・ グローバルな時代に対応した、開かれた議会にしてほしい。
- ・ 夏の暑さ対策として、学校の教室にエアコンを設置してほしい。
- ・ 動物園に動物が少なくなって寂しい。

【C班】

◇ 帯広市議会 2人

- ・ 議会運営委員会委員長 大塚 徹
- ・ 議員 清水 隆吉

◇ 帯広南商業高等学校生 5人

◆ 学生からの意見内容

- ・ 若者が遊べる場所や施設を増やしてほしい。
- ・ こども手当を高校生まで拡充してほしい。
- ・ 芽室町は中学生まで医療費が無料だが、帯広はどうなのか。
- ・ バスの便数が少ないので、増やしてほしい。
- ・ 交差点にたまっている雪山が怖いので、除雪をしてほしい。

【D班】

◇ 帯広市議会 2人

- ・ 議会運営委員会副委員長 檜山 直義
- ・ 議員 大平 亮介

◇ 帯広南商業高等学校生 4人

◆ 学生からの意見内容

- ・ とかちプラザやドトールコーヒーを学習スペースとして活用しているが、どこも満員で使えない状態があるため、学習できる場所を確保ほしい。
- ・ 学校の周辺にも、雪山が高くなっている所があり危険であるため、対応してほしい。
- ・ 子どもが遊びたくなるような遊具が年々減少している、また、近年はプラスチック製の遊具が多く、静電気で髪の毛がくっついてしまう。そのため、昔のような遊具を充実させることで、魅力的な公園になるのではないか。
- ・ 管外から大手企業が帯広に飲食店を出店しているが、地元の事業者へどういった支援を行っているのか。